

宮里寿賀子 個展

～絵を描く生活～



sugako miyasato

☆宮里寿賀子（みやさとすがこ）名護市在住

1976年 名護市に生まれる

1995年 沖縄県立開邦高等学校 芸術科 美術コース卒業

1999年 広島市立大学 芸術学部 美術学科 油絵専攻卒業

卒業後、東江中・有銘中・高江中・今帰仁中

ヒューマンキャンパス高等学校・児童デイサービス「アトリエみるくやんぱる」
の美術講師を務める。

2011年 名護市大中にある名護絵画造形教室「みんなのアトリエ」を開校アトリエにて
北部の小中学生に絵画・造形指導をしつつ、個人(自身)の制作も続ける。

2018年 令和元年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)ポスターデザイン作成

message

私の作品の最初の評論家はアトリエの子どもたちです。子どもたちは、美しいものは正直に褒め、気に入らないものは辛辣なほどに意見を言ってきます。

その言葉は、時に本質を突いていて、あれこれ語り合ううちに美術の前では子供も大人も対等なのだ気づかされます。今回の個展を通して、新たなアートコミュニケーションが生まれることを楽しみにしています。

場所:名護市議会展示ギャラリー(市役所3階)エレベーター利用可

期間:令和元年12月5日(木)～令和2年2月末まで

時間:8時30分～17時15分(月～金まで)土日祝日閉庁(休み)

